検定合格警備員の配置に関する特記仕様書

（第１条）

本工事において交通誘導等を行うときは、今治市土木工事共通仕様書第１編1-1-32交通誘導警備員によるほかは、この特記仕様書によるものとする。

（第２条）

１．請負者は、工事の施工に当たって交通誘導等を行うときは、警備員等の検定等に関する規則（平成１７年国家公安委員会規則第２０号）第２条の表の５の上欄の規程により、工事箇所ごとに、１級又は２級検定合格警備員（以下「検定合格警備員」という。）を１人以上配置しなければならない。

２．請負者は、前項により検定合格警備員を配置する場合は、配置に先立ち、「検定合格警備員一覧表」(別紙　様式-8-2)に、検定合格証の写し等の資格要件を確認できる資料を添付のうえ、交通誘導警備員配置計画表とあわせて、着手前に監督員に提出しなければならない。また、検定合格警備員の配置人員、配置位置、配置期間等について監督員と協議を行わなければならない。計画に変更が生じた場合も同様とする。

３．請負者は工事の施工に当たって交通誘導等を行った場合、工事完了時に、今治市土木工事共通仕様書第1-1-32交通誘導警備員により提出を義務付けている交通誘導警備員配置実績表(別紙　様式-8)の備考欄に、配置した検定合格警備員の氏名を記入し、その他の資料と併せて提出しなければならない。

様式－８－２（土木工事共通仕様書1-1-1-32）

平成　　年　　月　　日

検定合格警備員一覧表

検定合格者氏名	会社名	１・２級の別	合格証明書番号	配置予定日
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～
				～

本工事における配置警備員の資格要件を確認したので報告します。

請負者又は現場代理人　　印

※請負業者は本証明書に検定合格書の写し等の資格要件を確認できる資料を添付し監督員に提出すること。

様式－8（土木工事共通仕様書1-1-1-32）

交 通 誘 導 警 備 員 配 置（ 計画・実績 ）表

1 工事種別		2 工 事 名	
3 路線河川名		4 施工箇所	
5 工事概要			
6 工事日数		8 契約工期	
8 請負工事費		9 請負業者	氏名 印

１０　交通整理員実績表

月　日	勤務時間	配置人員	交替要員	延勤務時間	備　　考
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	
／	：　～　：	人	有・無	h	

（注意事項 ）上記調査表に記入し、氏名捺印のうえ、計画は工事着手前に、実績は工事完了時に実施状況写真等必要資料と併せて監督員に提出すること。実績表の備考欄に検定合格警備員の氏名を記載すること。